

トピックス

定置網でマイワシが大量水揚げ

昨年末に伊豆東岸地区の定置網ではウルメイワシが大量に水揚げされていましたが、今年に入って今度はマイワシが大量に水揚げされました。

1月から水揚げ量が増え始め、2月の水揚げ量は1,080トンとなり、2月としては記録が残る1982年以降で最多となりました。

マイワシは2000年代前半に水揚げ量が激減しましたが、近年は資源の回復とともに増加傾向にあります。ここ2年は年明けに好漁となっており、昨年は1月にピークを迎えましたが、今年については1か月遅れてピークを迎えた形になります。

2月のマイワシは被鱗体長が18cmにモードがある「大羽いわし」が中心でした。そのころ下田のスーパーにも「伊東港産」とラベルに書かれた脂の乗ったマイワシが並んでいました。

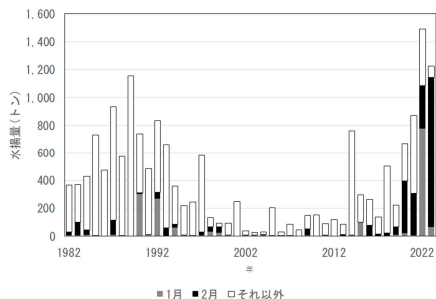


図 伊豆東岸地区定置網におけるマイワシの漁獲量の推移(左)と水揚げされたマイワシ(右)

(岡田裕史)